

赤野井湾や木浜内湖の水草異常繁茂
雇用促進、環境こだわり農業…

水草異常繁茂の実態を示す小牧議員

今年2度目 政府と直接交渉 してきました

日本共産党滋賀県地方議員団



日本共産党滋賀県地方議員団は22日東京し、いま焦点となっているTPP参加問題や環境こだわり農業、鳥獣害対策、びわ湖と内湖の異常な水草繁茂対策、雇用促進住宅の存続、35人学級実施による教職員の加配や教室増、成人T細胞白血病の感染予防対策など7省に対して25項目の要望実現を迫りました。小牧一美議員も今年2月の湖南地区に続き2度目の交渉に参加し、直接実情を訴えました(写真)。

山下よしき参院議員(前列中央)と一緒に要求実現を迫る滋賀県地方議員団(22日、参院議員会館で)



TPPは農業も地域も経済も壊す

松葉さんからJAおうみ富士に申入れ

日本共産党守山市委員会は、米価暴落に対応する備蓄米買入れ問題と、関税の撤廃・農産物の完全輸入自由化に道を開くTPP問題で24日、JAおうみ富士に「農業・地域経済を守る協力・共同の運動」を呼びかける申入れを行いました。勝見経営管理委員会会長と懇談、国が責任を持って農業を支える施策を打ち出すことの必要性について話し合い、対応した総務課長に申し入れ書を手渡しました。申入れには、小牧議員、松葉栄太郎党市くらし対策責任者らが参加しました。

政府への主な要望事項

農水省 米価暴落対策、TPPへの参加反対、環境こだわり農業支援の継続、鳥獣害対策の強化、森林林業再生プランにもとづく集約化施策に欠かせない境界確定支援策、びわ湖と内湖の異常な水草対策。

文科省 35人学級実施について、外国語指導助手制度について、中学校給食。

厚労省 偽装請負企業に対する指導、雇用促進住宅の存続、子ども子育て新システム、成人T細胞白血病のウィルス感染防止、医師不足対策、国保問題。

経産省 公共施設における高圧受電のデマンド料金制度の軽減対策。

環境省 RD最終処分場の有害物除去対策、びわ湖と内湖の水草繁茂対策。

国交省 びわ湖と内湖の異常な水草繁茂対策、改良住宅の譲渡、芹谷ダム中止に伴う生活再建と補償。

防衛省 安曇川や住宅地上空でのヘリコプターによるホバリング訓練の中止、市街地での徒歩訓練の中止、日米合同演習の中止、あいば野演習場内河川の土砂や濁水の流出防止対策。

水面を覆う水草の異常繁茂については、小牧議員が現場の写真を示しながら対策を求めたのに対し、国交省の担当は「社会資本総合整備交付金を活用し県が自由裁量で取り組んでいただいている」と回答。これに対し小牧議員は「琵琶湖による水位低下が異常繁茂の要因に指摘されてい

る。政府が責任をもつて原因究明と除去対策を講じるべき」と強く迫りました。滋賀の環境こだわり農業が新制度によって狭められる懸念が出されている問題では農水省の担当が「23年度は経過措置として現行対策を継続する。24年度以降はこの間の取組の成果も総括しながら検

討する」と約束。また実質3年間の延長となっている雇用促進住宅の問題では「廃止手続きの再開は」経済状況、雇用状況を見て判断するが、現在では好転していない状況」との認識を示しました。成人T細胞白血病の感染防止対策については、妊婦健診に血液検査を入れるよう通知を出し、予算措置もしたことが明らかにになりました。

実態示し改善迫る

日本共産党
守山民報

守山市議会議員
こまき一美

TEL・FAX 582-3785
<http://komaki.jcp-web.net/>

党守山市くらし対策責任者
まつば栄太郎

TEL 584-3077
FAX 584-3466

日本共産党守山市委員会発行 505号 2010・11・24 TEL 583-8552 FAX 583-1098

毎週木曜日 午後5:45~6:45 守山駅で街頭宣伝しています。